

2月21日（日） 礼拝メッセージ「神様に推薦される人」

1 純粋な神のことばの力

（2 コリント 2:17） 私たちは、多くの人のように、神のことばに混ぜ物をして売るようなことはせず、真心から、また神によって、神の御前でキリストにあって語るのです。

（ローマ 1:14、16） 私は、ギリシャ人にも未開人にも、知識のある人にも知識のない人にも、返さなければならない負債を負っています。

私は福音を恥とは思いません。福音は、ユダヤ人をはじめギリシャ人にも、信じるすべての人にとって、救いを得させる神の力です。

① εὐαγγέλιον ② δύναμις ③ σὺζω

2 世の人たちが読む愛の手紙

（2 コリント 3:1~3） 私たちはまたもや自分を推薦しようとしているのでしょうか。それとも、ある人々のように、あなたがたにあてた推薦状とか、あなたがたの推薦状とかが、私たちに必要なのでしょうか。

私たちの推薦状はあなたがたです。それは私たちの心にしるさされていて、すべての人に知られ、また読まれているのです。あなたがたが私たちの奉仕によるキリストの手紙であり、墨によって

ではなく、生ける神の御霊によって書かれ、石の板にではなく、人の心の板に書かれたものであることが明らかだからです。

3 神様に推薦される人

（2 コリント 3:5） 何事かを自分のしたことと考える資格が私たち自身にあるというわけではありません。私たちの資格は神からのものです。

（詩篇 75:6~10） 高く上げること（promotion）は、東からでもなく、西からでもなく、荒野からでもない。それは、神がさばく方（治める方、判断する方）であり、ある人を低くし、別の人を高く上げられるからである。…正しい人の角は、高く上げられる。

（出エジプト 12:3~13） この月の十日に、おのおのその父祖の家ごとに、羊一頭を、すなわち、家族ごとに羊一頭を用意しなさい。…そしてイスラエルの民の全集会は集まって、夕暮れにそれをほふり、その血を取り、食べる家々の二本の門柱と、かもいに、それをつける。

…あなたがたのいる家々の血は、あなたがたのためにしるしとなる。わたしはその血を見て、あなたがたの所を通り越そう。わたしがエジプトの地を打つとき、あなたがたには滅びのわざいは起こらない。